

学校法人 河原学園 未来高等学校 R7年度年間指導計画

教科	公民	科目	公共	学年	1年次	単位数	2単位
教科書	東京書籍 公共			副教材	なし		
レポート 添削指導	6通	スクーリング 面接指導	2回	メディア 視聴票	1通	試験	2回
指導 目標	現代の諸課題を捉え考察し、手がかりとなる概念とともに、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を身に付ける。 現実社会の諸課題の解決に向けて、手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本原理を考察し公正に判断する力を養う。 よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、協力し合うことの大切さを学ぶ。						
No	日付	レポート 提出日	単元	学習内容	面接 回数	メディア(NHK高校講座)	
1	4月12日	5月22日	公共的な空間をつくる私たち —社会のなかの自己	【公共空間に生きる人としての位置づけと課題について理解し、考える】	1	1 社会の中の自己 2 共に生きるための倫理 3 私たちの民主的な社会 4 民主政治と政治参加①	
2	5月22日	6月19日	民主政治と私たち	【近代民主主義の成立過程とそのしくみについて、理解し課題を挙げていく】		5 民主政治と政治参加② 6 法や規範の意識と役割 7 市民生活と私法 8 国民の司法参加	
3	6月19日	7月17日	法の働きと私たち	【法に基づく権利と社会秩序の維持について、正確な知識を得る】			
4	7月17日	10月29日	経済社会で生きる私たち	【市場経済の機構について、正しく認識をする】	1	9 現代の経済と市場 10 市場経済における金融の働き 11 財政の役割と持続可能な社会保障制度 12 働くことの意義と職業選択 13 労働者の権利と雇用・労働問題 14 国際社会のルールとしくみ 15 国際社会と平和主義 16 国際平和への課題 17 グローバル化する国際経済 18 探究活動①～あなたは18歳になったら選挙に行くか？～ 19 探究活動②～あなたは消費者としていかに行動するか？～ 20 探究活動③～あなたはSDGsのどの目標なら貢献できるか？～	
5	10月29日	11月27日	私たちの職業生活 国際社会のなかで生きる私たち	【我が国における労働をめぐる諸課題について知る】 ・労働者の権利 ・現代の雇用・労働問題 【平和維持のために何が必要かを歴史的視点を踏まえて知る】 ・国際社会の成り立ち ・国際連合の役割 ・日本の平和主義と冷戦			
6	11月27日	1月23日	国際社会のなかで生きる私たち 貿易のしくみ	【現代の世界が抱える政治・経済・社会の諸課題について知り、自らの問題として捉える】 ・現代の紛争とその影響 ・平和な国際社会に向けて ・グローバル化と今日の国際経済 ・国際経済の諸課題			
学習の成果に係る評価規準							
【知識・技能】 現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念や理論について理解しているか。							
【思考力・判断力・表現力】 現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、構想したことを議論したり表現したりしているか。							
【主体的に学習に取り組む態度】 よりよい社会の実現を視野に、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしているか。 知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしているか。							
○上記の評価規準に基づき、レポート及び課題等の提出物の状況、スクーリングに取り組む姿勢及びスクーリングに基づく成果、前期・後期2回の試験結果を総合的に判断して、評価を行う。							
○【知識・技能】【思考力・判断力・表現力】【主体的に学習に取り組む態度】の3つの観点ごとに、それぞれ上位からA、B、Cの三段階で評価を行い、その観点別評価に基づき、総合的な評価を5段階（最上位を5とし、最下位を1とする）で評価する。							
単位の修得の認定に関する基準							
観点別評価に基づいて総合的に評価された5段階評価のうち、5～2の評価を受けた者に対して、科目に配当された単位数の修得を認める。							